

イタリア・ラクイラ地震に関する調査団報告会について

平成 21 年 4 月 27 日

日本地震工学会・(社)土木学会・(社)地盤工学会・(社)日本建築学会

4 月 6 日（現地時間 4 月 6 日午前 3 時 32 分頃）に発生したイタリア中部ラクイラ地震に関する 4 学会合同調査団の報告会を、日本地震工学会（会長 鈴木浩平）、(社)土木学会（会長 栢原英郎）、(社)地盤工学会（会長 浅岡顕）および (社)日本建築学会（会長 斎藤公男）協同で、下記により開催いたします。

なお、今回の地震に関する情報は、各学会ホームページなどで随時お知らせすることと致します。

記

1. 開催日時； 平成 21 年 5 月 1 日(金) 13:30～17:00
2. 開催場所； 土木会館 2 階 講堂 (<http://www.jsce.or.jp/contact/map.shtml>)
3. 次第；
 - 1)開会挨拶
 - 2)調査団長総括報告 東京工業大学 教授 川島 一彦
 - 3)調査団報告
 - ①地震、断層及び強震動 東海大学 教授 アイダン オメール
 - ②地質・地盤構造及び地盤災害 岐阜大学 教授 八嶋 厚
(落石、擁壁、斜面崩壊等)
 - ③地盤災害 東京大学 教授 小長井 一男
(側方流動、陥没、液状化等)
 - ④建築分野の被害
 - a. 建築チームの調査の概要 名古屋市立大学 准教授 青木 孝義
 - b. 旧市街地の広場付近の被害 東北大学大学院 助手 迫田 丈志
 - c. 旧市街地付近の RC の建物の被害の特徴 豊橋技術科学大学 助教 松井 智哉
 - d. 被災度判定に関して 東京大学 助教 高橋 典之
 - e. 周辺地域被害の状況 大阪大学 准教授 岸本 一蔵
 - ⑤交通施設の被害 東京工業大学 教授 川島 一彦
 - ⑥その他の被害 東京大学 教授 小長井 一男
 - ⑦震後の対応 日本工営(株) スヴェン ピーター テオドリ
 - 4)質疑
 - 5)閉会挨拶

以上

【調査団構成】（団員は五十音順）

団長	川島 一彦（東京工業大学 教授）
団員	アイダン オメール（東海大学 教授）
団員	青木 孝義（名古屋市立大学 准教授）
団員	岸本 一蔵（大阪大学 准教授）
団員	小長井 一男（東京大学 教授）
団員	迫田 丈志（東北大学大学院 助手）
団員	スベン ピーター テオドリ（日本工営株）
団員	高橋 典之（東京大学 助教）
団員	松井 智哉（豊橋技術科学大学 助教）
団員	八嶋 厚（岐阜大学 教授）
連絡先	川島一彦団長（090-6504-9347、kawashima.k.ae@m.titech.ac.jp）または 小長井一男団員（090-2330-3237、konagai@iis.u-tokyo.ac.jp）

【問合せ窓口】

日本地震工学会	事務局長	鳴原 毅	03-5730-2831	office@general.jaee.gr.jp
(社)土木学会	事務局長	佐藤 恒夫	03-3355-3442	satotsuneeo2179502@jsce.or.jp
(社)地盤工学会	事務局長	戸塚 弘	03-3946-8677	totsuka@jiban.or.jp
(社)日本建築学会	事務局長	真木 康守	03-3456-2057	maki@aij.or.jp